

日 刊	新 東 京	NO 3883	2005年8月2日(火)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

7. 31 全国一斉総行動成功裏に終了する 引き続き中央総行動(2日・4日・9日)を展開し、 郵政民営化関連法案を否決・廃案へ!

暑い一日となった7月31日の日曜日、「郵政民営化反対!全国一斉統一行動」が全国的に取り組みられました。JPU東京は、有楽町マリオン前を中心に、上野、錦糸町、蒲田、立川の各駅頭で、街頭宣伝と団扇(うちわ:STOP!郵政民営化)の配布行動に全力で取り組みました。新東京支部が参加した有楽町マリオン前は、JPU組合員と家族で130名が結集して行動展開しました。また、宣伝カーからは、中央本部の菰田委員長が小泉内閣の民営化法案を痛烈に批判し、私達の主張を力づよく訴えました。応援弁士として、民主党参議院議員の小川敏夫氏(東京選挙区選出)・内藤正光氏(比例区選出)、JPU組織内衆議院議員の山花郁夫氏(東京22区選出)らの参加も得ながら、用意した6千枚の団扇(うちわ)を約1時間かかって、すべて配布しました。暑かったせいもあり、市民の皆さんからは好評で、「頑張ってください」との激励の声もかかりました。参加された組合員の皆様のご協力に心より感謝いたします。お疲れさまでした。

本日(2日)は、連合主催による郵政民営化反対をスローガンに掲げた中央総決起集会が日比谷野音で開催されます。中央総行動として4日(木)、9日(火)が取り組みます。郵政民営化法案の否決・廃案を目指して、新東京支部として、支部旗を持参して全力で参加体制をつくることとします。引き続き組合員の皆さんの積極的な協力を要請します。

**くらし破壊の大増税NO! 郵政民営化関連法案は
廃案に! 小泉政権なんかいらないゾ!**

8. 2 緊急中央総決起集会 【中央総行動-その①-】

*日 時: 8月2日(火) 18時30分~19時30分 (デモ行進なし)

*場 所: 日比谷野外音楽堂

*主 催: 連合本部

JPU独自行動として、15:30~

*規 模: 5,000人

全国からの上京参加者は国会前座り込み

いつもの深夜勤の風景

ある日の出来事

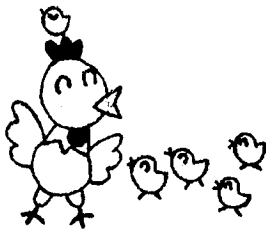
深夜勤明けで帰宅。今夜も仕事。速攻で風呂に入り、あわてながら髪を乾かす。帰宅してから、一時間半。さつさと布団に入る。寝られない……。そう……。これだけは速攻ですることができずに悶える。

いつのころかウトウト。遠くでいろいろな音が聞こえてくる。やつと寝付けるんだと自分でわかる嫌な感覚だ。

間がたったただろうか。子供の泣き声！

かなりでかい声だ。これに引きつづき母親の子供を叱る声。"片づけなさいと言っていたでしょ！"これまたさらにでかい声。寝ているから大きい声に聞こえるのか。

しばらくくしても、いつこくに終わる気がない。もうこうな



ると寝ていられずに起き出す。

子供と妻をなだめて時計を見てみる。

十五時すぎ……。布団に入ってから三時間ちよつとしかたつていない。

どうりで頭が痛いわけだ。

身体は疲れているけど頭が起きてしまった。

……。ダメだ。仕事に行く時間までどうするか……。

悪いのは誰だ！

- 一、片付けをしない子供
- 二、叱る母親
- 三、昼間に寝ている父親
- 四、深夜勤……
- 五、くつく……！

日
刊

新東京

NO 3885

2005年8月4日(木)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

夏期業務を終えての二小の現状！

7月31日をもって小包部の夏期業務が無事(?)終了した。運送便も増え、小包パレットを輸送部にさほど交付しなくてよい時期が約1ヶ月程続いたが、日付が8月1日に切り替わった瞬間、前の様に深夜帯で150P~200P交付する様になった。輸送部の方々にはかなりご苦勞をかけている。ほんと申し訳なく思う。夏期業務中は伝送便がかなりあり、その状態で平常時輸送部へ交付をしなくてもいい様な便設定ぐらいになっていた。前より伝送便は増えたが、それでも平常時には足りていない状況である。ましてや、結束の最終便(6:30頃の便)が2t扱いで6Pしか搭載出来ない。輸送部もそうだが、6:30分に近づくとつれて段々と出来上がるパレット数が多くなってくる。自課でやりたいのはやまやまだが応援をもらわないと結束に間に合わない。要員は全く足りていないし、臨時便を出さない様に詰め替えは日常茶飯事で、輸送部への交付をやらざるを得なくなってしまう。運転手の関係もあるだろうが、日昼夜問わずすべて伝送便は4tにして欲しいものだ。

短期ゆうメイトが7月31日で若干名を残してほとんどやめた。物数はさほど減っていない。最近では三小の方で結束が間に合わない様な状態で、夕方から夜中にかけて応援をもらっている。その後、朝方に二小に応援をもらう。チルドも夏期業務中は近県を別室で処理していたが、31日以降元に戻した途端パンクしている。そこにも応援が入る。小包部は応援だけである。短期ゆうメイトも一気にではなく、夏期業務もしくは年末繁忙期間が終了してから徐々に減らしていくことは出来ないのでしょうか。もっとゆとりをもった業務回しをして欲しいものです。

皆さんそう思いませんか？

(二小投稿記事より)

郵政民営化法案の否決・廃案をめざす8.4中央決起集会

本日、8月4日(木) 18:30~ 日比谷野音

参加者がかなり少ないので皆さん参加しましょう。

新挨拶のすすめ

第二普通郵便課に、「職員・ゆうメイトの皆さん、今日も元気に挨拶を交わしましょう」と言う主旨の標語が掲出されています。

JPSの「5S」施策でしつけをされる程ではないにしても、お互いに顔を合わせたら自然に挨拶を交わせる職場は良い職場だと言えます。

勤務の始終時の挨拶や普段の「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」「お疲れ様でした。」「御苦勞様でした。」「などの言葉に出しての挨拶もあれば、会釈もあります。言葉や形はどうであれ、挨拶をする。される。というのとはなかなか難しい、その日の気分を左右

する大きな要素であると言えます。

人事異動期になると普段見かけない人が職場に見えます。この人たちにも先ずは会釈からでも良いから挨拶をしましょう。しかし、最近、挨拶についていくつかの気になる話を聞きました。

郵便窓口課のカウンターにも時々白いシャツを着た見たことのないような人が来られるそうですが、その中にたまに、無言で入って来て職員にもお客様にも無言のまま立ち去る人がいるそうです。お客様に、あの人も局の人なんですか？と聴かれ返答に困ったこともあ

ったそうです。でも、そんな人にも挨拶をしましょう。例えば、朝7:30分頃、深夜勤明けの時、出勤して来る一団の人達の中に、胸章も見せずに、挨拶も返さずにいる人を見たまま見掛けたとして、その人達にもさわやかに挨拶をしましょう。転勤していった人がしみじみと寂しそうに「私はあの方に挨拶をして半年以上挨拶を返してもらえませんでした。」と言っていたその人にも元氣よく挨拶をしましょう。勤務の始終時刻に課の側を通つてもみんなに課の挨拶もしないで行くその課



の課長さんがいてもやっぱり私達はその課長さんにキチンとあいさつをしましょう。良く言われるように「あいさつは人間関係の潤滑油」だと思えます。あいさつ一つで気分良く仕事にかかれるならこんな良いことはありません。そう思いませんか？皆さん。

郵政民営化法案の否決・廃案をめざす

8.9 中央決起集会

【中央総行動-その③-】

*日時：8月9日(火) 18時30分～ 国会請願デモ予定

*場所：日比谷野外音楽堂

*主催：郵便局ファンの会

*規模：3,000人

JPU独自行動として、15:30～

全国からの上京参加者は国会前座り込み

※参議院の審議日程によっては中止もありえます。

投稿

「ムシキング
ブームもいい
けれど……」

いま子供達の間で「ムシキング」というカードゲームが大人気だ。知らない人のために説明すると、このゲーム用の世界各地に生息しているカブトムシやクワガタムシのカードが四十数枚あり、その中から一枚選び、対戦相手とジャンケンの変領で闘い、勝敗を決めるゲームだ（セガ直営のゲームセンターや百貨店等のおもちゃコーナーに専用のゲーム機があるので覗い

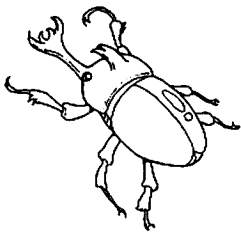
てみましょう。親子でハマっています）。

この人気にあやかり、昨年頃から夏になると外国産のカブトムシやクワガタムシの成虫を雄雌ペアで販売する小売店が増えてきた。しかも今年は季節の先取り商法とでもいうのか、五月のGW後から売っていた。しかし、いくらカードゲームで人気があるからとはいえ、実物のムシを買っていく人は多くはないようで、時折その特設コーナーを通りかかって覗いて見ると、ケースの中で死にかかっていたり、酷い時には死んでしまったムシを放置したまま売り続けていたところもあった（おかげで売り場にコバエが大量発生していてビックリしたが）。

これを見ると、ムシが痛々しくて「カッコイイ」とは思えず、逆に哀れに思えて仕方がない。いくらブームで不景気とはいえ、

ムシをわざわざ外国で採取して輸入して、消耗品のように売ってまで総利益を伸ばしたいのか？ と思ってしまう。

それだけでなく、数年前から外国産のムシが逃げたりして日本の生態系に入り込み、遺伝子上雑種のカブトムシやクワガタムシが産まれてきているという。ところが、先頃法律で規制がかかる様になったブラックバスなどより人間の生活への影響が少ないので、大して問題視されていない。残念である。企業もブームだからといってすぐ飛びついて売りっぱなしにするのでなく、自然保護や地球環境を含めた中長期的視野で、商品を取り扱って欲しいと思う。取得しているISO14001が泣きますぞ(;;)。



日 刊

新東京

NO 3890

2005年
8月11日(木)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

戦争(敗戦)60年を迎えて

今年は一九四五年に太平洋戦

争が終結してから六十年になる。

「六十」と節目の年であり、また戦争を体験した生存者の平均年齢も七十歳を越え、戦争の体験を語るには最後の機会ということもあって、各メディアで力が入った特集を組んでいる。

戦後五十年を経た辺りから、「歴史の再評価」の流れからなのか『日本はアジアを欧米列強の占領から開放したのだから、

日本をおとし貶める事ばかり教える

のは自虐史観だ』という、所謂

「自由主義史観」がはびこりはじめ、現在「自由主義史観」の教科書である扶桑社の「新しい歴史教科書」の採択をめぐる報道が数多くされている。この十年で右傾化してきた世情を肌で感じている人もいるだろう。

しかし、一九三一年に起きた満州事変から始まって、日中戦争、太平洋戦争と、一九四五年

に戦争が終結するまで、中国を含むアジア地域の民衆の大勢が被害を被ったのは事実であるし、当の日本もヒロシマ・ナガサキの原爆の犠牲を始め、超爆撃機B29による大中市の空襲の犠牲、日本で唯一米軍に上陸された沖縄の悲惨な地上戦の犠牲などの、数多くの民間人も巻き添えになった計り知れない犠牲は語り継がなければならない。

先にも書いたが、戦後六十年が経ち、あの悲惨な大戦の体験を直接聞くには最後の機会ともいえる。皆さんも、今年は是非テレビなりラジオなり本なり新聞なりで、戦争体験に耳を傾けてはいかがでしょうか。

【投稿】

ナイスショットの陰で！

洗面所に突然「センサー付の手洗い機」が設置された。

職場では、周知のない突然のことにとまどいを感じながらも、『節水対策にはなるな』『水道料金も削減されるな』と、好意的に受け取られた。

局のひさびさのヒット施

策だなど、私自身も思った。

しかし、その陰で、コスト的にも、JPS推進の精神を疑わざるを得ない施策が実施された。

『速達通常の原因単位作成』だ。

当初小物からはじめ、その原因単位作成の為に2名の

深夜勤ゆうメイトを雇用するとの説明を受けた。

レイアウトの変更などについては、その進行状況を見て、変えていくとのこと。

しかし、仮のレイアウト案にそつて、床に例のごとく、テープがしっかりと貼られている。

真の実施の時には、又貼りがえるとのこと。

なんたるムダであろうか。私達の家庭で、このようなムダをするだろうか。

「センサー付の手洗い機」を使いながら、考えこんだ。

日 刊

新東京

No. 3896

2005年
8月22日(月)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

夏は、 びゃっぱり ビアガーデン

〈二特分会 夏レク〉

2 特分会は、8月6日に有楽町のビアガーデンレクで、盛大に盛り上がって来ました。幹事のHさんから「大変暑い日が続いています。今日は、想像していた以上に多くの組合員の方が参加してくれて、うれしいです。みんなが暑気払いといきましよう。」と開会宣言をし、

乾杯は当然、分会長。「みなさん、休みの人・深夜勤明けの人・大変お疲れさまです。深夜勤が導入されて、みんなが集まる機会がなかなかつくれませんでした。でも、本日も、どうかこのような形で実現できましました。ありがとうございます。乾杯！」

ビアガーデンレクがスタート

しました。

なんでこんなに暑いのに外で飲むんだ・・との声もありましたが、銀座のビルの屋上は、ほどよく風が通り、生ビールを飲むのに最適でした。

乾杯直後は、目線や首が右へ左へと定まらない人が多かった。そのおかげで(?)ビールがグビグビと吸い込まれていく。

深夜勤が導入されてからは、A番・B番と職場の中が真つ二つに分断されてしまった。同じ職場にいながらひさしぶりに会った仲間に「元気?まだ、生きている?」「たまには、こういう場所で飲むのもいいな」とどと交流の場としても、盛り上がっていきましました。

また、Yさんはビアガーデン名物の高級ゆで卵を注文。そのサーピスに満面の笑みで卵を頬

張り、会場を大いに盛り上げてくれました。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、チョッと酔っ払ったMさんの一本締めで、きれいにまとめられました。各自、夜の闇の中に消えていきました。

深夜勤を導入されてからは、分会レクすら企画することができなく「何かしなくては」と思いつつ1年半が過ぎてしまいました。

しかし、あまり酒の飲めない人から「みんなピアガーデンで飲みたいね。」という声にこえて、ちよつと強引でしたが、急ぎよ取り組みました。

“あけ”で参加してくれた4人を含めて、参加人数27人と大盛況で終わりました。

ありがとうございます。
また、来年やりましょう！

JPU 新東京第16回支部定期大会記念



WELCOME TO 新東京支部

日時 8月28日(日) 18:00~

新入組合員歓迎 サマーフェスティバル

場所 新東京郵便局 大会議室



夏のひととき
みんなで盛り上がりよう



生バンド演奏



ユニオン

(三小) (三小) (一普) (二小)

49(フォーティナイン)

(一小) (二普)

日
刊

新東京

NO 3897

2005年8月23日(火)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

検証深夜勤 2005 健康・労働実態調査

二特分会 アンケート シリーズ 第1弾

健康でない・不安がある 合わせて 86.4%!

二特分会では、昨年に引き続き、今年も職場アンケートをおこないました。

その結果を日刊紙に4回に分けて掲載します。

なお、「みんなの声」は、紙面の都合上、抜粋となりました。

回答者は、

深夜勤を している人	53人
していない人	6人 (計理を含む)
合計	59人

通勤時間	1時間以内	15人	1~2時間	39人	2時間以上	5人
年齢	20代	3人	30代	18人	40代	15人
			50代	22人		(無回答 1人)

いま、あなたの体調はどうですか？

健康である	8人	13.6%
健康ではない	15人	25.4%
健康に不安がある	36人	61.0%

症状(複数回答)

あまり眠れない	30人	なんとなく悪い	6人
腰が痛い	17人	ふとった	6人
憂鬱である	13人	肝臓疾患	3人
ささいな事でイライラする	16人	椎間板ヘルニア	5人
寝つきが悪くなった	15人	やせた	3人
高血圧	12人	頸椎症	4人
頭が痛い	13人		
風邪が治らない	8人	その他に、	
仕事に行きたくない	10人	腎臓疾患	不整脈
胃が痛い	7人	心臓疾患	高脂血症
気力がない	10人		などがありました。
便秘	6人		
下痢	6人		

「みんなの声」

現在の労働条件で定年まで働ける人は少ないと思う
 健康ではないが、深夜勤をおちたので、頭がスカッとした
 慢性疲労状態 眠れない、でも勤務中は眠い 体がだるい

その原因に深夜勤が影響していると思いますか？

思う 44人 74.6% 思わない 2人 3.4%
 無回答 5人 8.5%

「みんなの声」

あたりまえだ、こんな勤務、人間のする仕事ではない
 以前の持病が再発したり、それまでなかった症状が出たりしている。
 日勤帯だとすごく体調が良いことがわかる
 深夜勤帯は憂鬱 仮眠時間がほしい
 いろいろあるので、いちがいには言えない

現在、病気はありますか？

ある 29人 49.2% ない 26人 44.1% 無回答 4人 6.8%

【病気があると回答した人、29人にききました】

病院に通院していますか？

している 21人 72.4% していない 7人 24.1%
 無回答 1人 3.4%

薬を服用していますか？

している 19人 65.5% していない 9人 31.0%
 無回答 1人 3.4%

その病気は深夜勤の影響だと思えますか？

思う 17人 58.6% 思わない 7人 24.1%
 無回答 5人 17.2%

病状(複数回答)

腰痛症	6人	肝疾患	1人
高血圧症	5人	脂肪肝	1人
頸椎症	4人	重病	1人
糖尿病	2人	胃痛	1人
高脂血症	2人	貧血	1人
五十肩	1人	扁桃腺	1人

局の健康診断で、再検査 or 紹介状 だと言われましたか？

言われない 22人 37.3% 再検査 or 紹介状 16人 27.1%
 要注意だと言われた 16人 27.1% 無回答 4人 6.8%

「みんなの声」

結局は「異常なし」でしたが、局の医者はもっとビシッとしてもらいたい
 「主治医と相談し、深夜勤の回数を減らしなさい」と言われている
 深夜勤をやっていたら局医の言う「規則正しい生活」なんてできない
 持病はあるが、局の健康診断では言われないし、自分からも言っていない
 症状が年々増している。

この深夜勤が導入されたことで、それを理由に体調が悪化している人が増えているようです。
 みなさんの職場ではどうですか？

日
刊

新東京

NO 3898

2005年8月24日(水)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

検証深夜勤 2005 健康・労働実態調査

二特分会 アンケート シリーズ 第2弾

昼間は『寝たくても寝られない』

二特分会でおこなった職場アンケートの第2弾です。
今回は、休憩・休息時間、休日の過ごし方についての
回答を掲載します。

休憩時間や休息時間はどのようにすごしていますか？

「みんなの声」

ただのマグロになっている ただひたすら座っているだけ
全時間寝ています
新聞や雑誌を読んだりテレビを見ている
昼食後、眠くなる程度
長椅子に横になり、目をつむり、休むようにしている

深夜勤をしている人 53人 に答えてもらいました。

深夜勤と深夜勤の間はきちんと眠れますか？

眠れる 7人 13.2% 眠れない 46人 86.8%

深夜勤と深夜勤の間の睡眠時間は？

1時間～	1人	1.9%
2時間～	6人	11.3%
3時間～	17人	32.1%
4時間～	18人	34.0%
5時間～	4人	7.5%
6時間～	6人	11.3%
無回答	1人	1.9%

ここからは、深夜勤をしていない人も含めた 59人 による回答です

1日の仕事の疲れが次の勤務

又は次の日の休日まで影響することがありますか？

日勤帯

ある 24人 40.7% ない 26人 44.1%
無回答 9人 15.3%

深夜勤帯

ある 50人 84.7% ない 1人 1.7%
無回答 8人 13.6%

「みんなの声」

本当に疲れが取れない。遊びに行くのもおっくうになるときがある
 深夜勤はもちろん、日勤帯でも深夜勤の疲れが残ることが多い
 ゴロゴロ... ゴロゴロ...
 深夜勤が始まってから常に疲れがとれない
 勤務が終わったその日に出勤する勤務で疲れが取れるわけがない！

深夜勤で年休や休暇はきちんと取れていますか？

取れている	16人	27.1%	取れていない	7人	11.9%
取りにくい	27人	45.8%	無回答	9人	15.3%

「みんなの声」

指定表が出る前ならなんとかなるが、出た後はかなり難しい
 稼働が常に少ないので年休が取りづらい
 せちがらい世の中になったものだ
 休んだことがない
 身内の結婚式ですら、深夜勤帯では休めない。異常！

休みの日は変化はありますか？

以前と変わらない	8人	15.1%
以前より活発になった	3人	5.1%
体を休めることが多くなった	46人	78.0%
無回答	2人	3.4%

「みんなの声」

疲れるし、すぐ次の勤務が待っているから体を休めることが多い
 暦日の休みが減ったため、休みの日は体を休めることが多くなった
 ストレスや深夜勤による反動で以前より活発になった
 日曜日、暦日の休みがない

この深夜勤をはじめてからのよくある日常。
 夜勤いて、昼間は、寝たくても寝られない。
 休みの日まで疲れが残って、家で横になる。
 休んでも疲れは取れず、ぼーっとしているだけで、
 またすぐに次の勤務。
 休んだ気はしないし、きちんと働いている気もしない。
 はたして、これで良いのでしょうか……。

……第3弾に続きます。

日
刊

新東京

NO 3899

2005年8月25日(木)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

検証深夜勤 2005 健康・労働実態調査

二特分会 アンケート シリーズ 第3弾

2特分会のアンケート・シリーズの第3弾です。
今回は、生活の変化や、健康についての回答です。

深夜勤における私生活や家庭への影響はありますか？

	深夜勤	日勤	合計	
影響はない	11人		11	21%
影響がある	40人	2人	42人	79%

(みんなの声)

- ・ 家族に手間と気をつかわせている。
- ・ 昼間なるべく外へ出ているようにしてもらう。
- ・ 深夜勤をすると 昼夜逆転するので、家族とのすれ違いが多くなり、家庭でのコミュニケーションがとりづらくなっている。
- ・ 疲れからくるストレスで怒りっぽくなってしまい、家族に迷惑をかけている。
- ・ 眠れないので昼間から酒を飲み、寝ている。子供の教育上良くない。

↓
家庭崩壊へ？

↓
結論！ まともな人間生活ができない！

深夜勤導入以降から比べて作業内容は変化しましたか？

	深夜勤	日勤	合計	
変わらない	10人		10人	20%
つらくなった	39人	2人	41人	80%

(51人から回答) (小数点以下四捨五入)

(みんなの声)

- ・ 体力的にきつい。
 - ・ 人数が減ったため個々の仕事量が増えた。
 - ・ 物量にあわせた要因の増減ができないので、物量が多くても限られた人数でやるしかない。従って作業が雑になり、事故につながる。
 - ・ 疲れがなかなかとれない。眠い。
 - ・ 業務の差立の数が増えたので辛い。
 - ・ 始業から終業までびっしりと働いている。時間的に余裕がない。
 - ・ 深夜勤務に集中し、また人が減っているの分、その分、掛け持ち分担が多くなり個人負担が増えた。
-
- ・ 家でよく寝れないため、明け方が特に辛い。
 - ・ 人数が少なく、掛け持ち分担が多くなった。
 - ・ 仮眠時間がなく、明け方に眠くなり緊張感が切れる。
 - ・ 特に早朝6時～7時が忙しくなった。その影響で郵袋整理ができず、いつも残っている。
 - ・ 小包補助便、記録の物増と有証化により、夜間労働が過密になった。
 - ・ 深夜1が帰った後、深夜2への負担が大きく、差がありすぎる。
 - ・ 常にギリギリの稼働人数で仕事をするので余裕がない。当然、事故につながる。
 - ・ 深夜勤は労働時間が長く、人数も少なすぎる。当局は過員だと言っているが、どこをみて過員と言っているのか理解できない。
-
- ・ 仕事量に要員が合っていない。要員を増やして欲しい。
 - ・ 赤プタがないので郵袋を使うようになり、腰痛になった。
 - ・ たくさんの施策のせいで忙しくなった。
 - ・ 以前の勤務のように、途中、仮眠時間がなく寝れない。
 - ・ 深夜勤以前より倍以上の仕事量になった気がする。
 - ・ B番の要員稼働が少ない。
 - ・ 仕事のかたより、分担のつけかたに問題がある。

健康で一生働けると思えますか？

	深夜勤	日勤	合計	
思う	1人	0人	1人	2%
思わない	49人	3人	52人	98%

(53人から回答) (小数点以下四捨五入)

(みんなの声)

- ・ 管理者が1日だけ深夜勤をやっただけで「ツライ。」なんて言っているのだから、それを1週間に4回もやるのだから健康で働いていけるわけがない。
- ・ きついから。
- ・ 自分の時間がとれない。
- ・ 余裕を持ったし仕事を出来るようにしてほしい。

- ・ 深夜勤の後、疲れが取れない。
- ・ 早死に決定！ だから余計に好きなこと（趣味など）をしたくなる。
- ・ 今にも死にそう。
- ・ 2～3年後はわからない。
- ・ 今のままの労働条件では無理！ 導入後に病気になった人数を見れば人ごとではない。

- ・ 深夜勤がある限り、健康はない。
- ・ 絶対に途中で死んじゃうってば！
- ・ あと10年以内に死ぬと思っています。
- ・ 深夜勤やめますか？ 人間やめますか？ 過労で死んだらどうするんだ！
- ・ 定年まで働けるような職場にしてほしい。
- ・ 健康で一生働けるとは思えないが、やめるわけにもいかない。

健康についてどのように気をつけていますか？

(みんなの声)

「深夜勤帯」

- ・ 睡眠時間を多くとる。
 - ・ 眠れなくても睡眠時間をつくる。
 - ・ 何もする気がないので、ゴロゴロする。
 - ・ 体を休めるよう努力する。
 - ・ 食生活に気をつける。
 - ・ 全く気をつけていない。
-
-

「日勤帯」

- ・ 特に気をつかっていない。
- ・ 規則正しい生活をして、深夜勤帯のリズムから元に戻すよう心がけている。
- ・ よく運動するように心がけている。
- ・ 仲間と酒を飲み、ストレス発散に努めている。
- ・ 早めに寝るようにしている。
- ・ 体を休めるようにしている。

今の仕事・職場での満足度は何点ですか？（100点満点で）

	深夜勤	日勤	合計	
マイナス	1人		1人	2%
0～9点	9人	1人	10人	19%
10～19点	1人	1人	2人	4%
20～29点	6人		6人	11%
30～39点	5人		5人	9%
40～49点	5人		5人	9%
50～59点	10人		10人	19%
60～69点	5人		5人	9%
70～79点	5人		5人	9%
80～89点	2人		2人	4%
90～99点			0人	0%
100点	2人		2人	4%
平均点	37.1点			

（53人から回答）（小数点以下四捨五入）

（みんなの声）

- ・ 深夜勤については不満・最低だ。
- ・ 深夜勤でマイナス50点、なくなれば100点。
- ・ 同じ職場なのに、A・Bが会う機会がない、交流できる指定はつけれないのか。やればやるだけ全く人事評価につながらない。

みんなの声で改善につなげてかンばって行きましょう。

……第4弾に続きます

日 刊	新 東 京	NO 3900	2005年8月26日(金)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

検証深夜勤 2005 健康・労働実態調査

二特分会 アンケート シリーズ 第4弾

今回で深夜勤再検証アンケートの結果発表は最終回です。
 毎回読んでいただいてありがとうございました。そしてお疲れさまでした。
 みなさんはどう思いますか？ 思いましたか？
 では、もう少しですのでお付き合いください。

深夜勤帯の結束時間確保（伝2）のために、休憩時間、休息時間をズラしていますが、どう思いますか？

（みんなの声）

- ・ 要員が少ない。
- ・ 休憩、休息時間（服務表）の見直しが必要。
- ・ 局や課が決めた休憩なのでそれを守りましょう。
- ・ 基本的に時間をズラさなければならぬかを考えるべき。

全国大会等で問題になった将来の不安について意見を聞かせてください。

アウトソーシングについて

（みんなの声）

- ・ 労働組合の社会活動として、労働者の安定雇用をどう考えるのか。
- ・ 労働者としての連帯感・一体感が損なわれる。
- ・ よくわからない。組合で説明して欲しい。

10時間二交替制について

（みんなの声）

- ・ 体力的に不安。
- ・ 人間扱いすべき。（人間としての生活はなくなる）
- ・ これ以上、過酷な勤務は反対。

JPSについて

(みんなの声)

- ・ JPSはムダ、ムラ、無意味、職場の混乱を招くだけである。
- ・ JPSの活動内容を現場に報告してほしい。

局や組合（本部・支部・分会）に対して言いたいことをなんでも記入してください。

(みんなの声)

- ・ 副部長が 6-A(新夜勤)をやっているのはおかしい。ぜったい問題アリ!
- ・ 深夜勤などの改善。
- ・ 健康への不安。
- ・ 殺人勤務(連続深夜勤勤務)をなんとかしろ!!
- ・ 組合とはなんなのか、働く人の味方じゃなかったのか? 改善はどうなったのか?
- ・ アンケートは本部・支部などが行っていくのがスジだ。
- ・ 2特分会アンケートの実施については、大変良いことなので続けてもらいたい。

支部としては、

- ① 「夜間特別勤務手当の連続加算」支給要件緩和、
- ② 回数や超過勤務のあり方、
- ③ 郵便時短の検討と実現、
- ④ 深夜勤労働に従事する非常勤職員の処遇改善等

引き下げられた労働条件は回復させていくとの決意を込めた取り組みを継続し全力を挙げます。

(新東京支部 大会議案 2005年8月1日発行より)

この検証深夜勤 2005 健康・労働実態調査は、深夜勤が導入されて1年半が経ち、現在の職場がどうなっているのか・どう変わったのかを検証して明らかにするために実施しました。

二特分会としては、このアンケート結果を踏まえて健康で安心して一生働いていける職場をつくっていくためにあらゆる場で頑張っていきます。

アンケートにご協力ありがとうございました。

おしまい。

支部青年部夏レク ミ・アメリカキャンプ村!

8月21日・22日の二日間、支部青年部レクで奥多摩のアメリカキャンプ村に行ってきました。

参加メンバーは20人でしたが、ほとんどが2特という異様(笑)な雰囲気でした…。

ファミリーや

ファミリーの両家族はとても楽しんでもらえたようです。たまには父親の威厳を發揮されたことと思います。

到着してすぐに、両家族は川遊びや魚釣りなどしていました。他の大人の

方は…、飲み屋さんで見聞違うような感じで大自然の中で酒盛りが始まり、普段はなかなか勤務の都合ですれ違いましたが、暮る話で盛り上がりました。

話す内容は深夜勤問題やら、重苦しい話題ばかりでした。

そして夜はメインのバーベキューです! 飯盒でご飯を炊き、カレーライスや焼きそばを作りました。

自分たちで火を熾したり、普段出来ない事ばかりで子供達は貴重な体験ができたと思います。

食後は、子供達が楽しみにしていた花火大会!

打ち上げ花火などは禁止されていたが、手持ち花火でも充分すぎる位楽しめました。

中には大人の方が盛り上がった人もいますが…。子供達の一日はここで終わりですが、これからは大人の時間です。

することがないので、ただひたすらにお酒を飲んだり、きもだめし等々…楽しい交流ができたと思います。
《2特・M》



新東京

NO. 3902

2005年
8月30日(火)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

総選挙で民営化反対の意思表示を！

一〇〇名の新入組合員のフォローや
職場の課題に組織が丸となった活動展開を！

第十六回定期支部大会開催される②

秋山支部長あいさつ

第十六回支部定期大会に参加された代議員の皆さん、週休・非番・年休、そして深夜勤の人もおられますが、様々な努力をされて参加していただいた事に感謝申し上げます。そして、私どもの大会の激励に本当に忙しい中、かけつけていただいたご

来賓の方々から御礼を申し上げます。挨拶は短い方が良いかもしれませんが何点かについて申し上げます。

第一に、郵政民営化反対の取り組みと総選挙についてであります。民営化をめぐる国会内外の激しい攻防は八月八日の参議院本会議での十七票差で法案が否決され、廃案により決着がついたはずですが、解散・総選挙になりました。この間の民営化

反対の行動に様々な形で協力をいただいた皆さんに御礼を申し上げます。

全ての行動について支部の働きかけが充分であったとは思いませんが、大会討論の中で成果と反省点について議論をいただきたいと思えます。いずれにしてもこの総選挙の争点は郵政民営化の是非を問うだけのものにしてはならないと思えます。小泉首相の四年半の政治の全体に対する審判であるべきだと思えます。小泉首相は、自らの政策に対する反対派対小泉陣営との形で物事を二極化させ、単純化して、本質を隠して、反対派を排除し、潰していくと言う手法を取って来ました。この総選挙の今日までの自・公の動きでその本質が、より明らかになってきました。このような政治を続けることの是非を問う選挙になります。そういう意味からもこ

の選挙には絶対棄権しないで下さい。周りの人たちにも、その呼びかけをして下さい。それが私たちに出来る民営化反対の最高にして、有効な闘いの選挙戦術かもしれません。よろしくお願いいたします。

第二に、組織拡大の取り組みについてであります。この間の各分会の取り組みによって、支部大会までに本務者七名、非常勤九十三名の新規加入の成果に結びつきました。何よりの成果は、結果には多少バラツキは出ましたが、全分会が実績を上げてもらったことです。小包部の三つの分会が牽引し、二特・二普が続き、それぞれが二桁の数を上げてもらいました。そして、今も拡大の取り組みが続いています。二特でも近々加入者が出そうですし、一普でもこの大会までにと言うことで、総務主任さん、主任さんが働き掛けを続

けて頂きました。この支部大会では、非常勤組合員の人たちに対してどのような組合としての日常活動を保障し、フォローしていくのかについての討論をお願いしたいと思えます。その成果を見て他の非常勤の仲間にも良い影響を与えることになると思えます。

第三に、仕事をめぐる問題があります。職場には多くの問題があることについては支部も承知しています。それに全て対応し切れていないと言うのが率直な現状だと考えます。議案書には問題意識を書きましたが、それを土台にして、前向きな討論をお願いいたします。毎日の業務に加えて、JPS施策については職場全体の理解不足、局側の説明不足もあって、現場には拒否的に捉える感覚があります。JPS担当の組合員のこととも考え

題ではないかと思えます。改めて、どこに、どのような問題があり、どのように解決を求めていくのか、縦・横の討論を深めていただきたいと思います。

アクシヨンプランフェーズII については、第六十回全国大会において、東京地本代表から反対の意見表明がされましたが、本部からは慎重の上に慎重に判断する、との答弁がされました。大会決定には従わなければなりません。支部は地本の指導を受けながら、この問題に対応したいと考えています。

支部大会の討論を通して、支部・分会、組合員が一丸となつて、新年度の活動をスタートさせたいと考えます。協力をお願いします。し挨拶とします。



第十六回支部大会 報告

△一 特

非常勤の処遇改善について、交通機関の遅延などによる遅参は非常勤の場合に特休にならないので改善を。

△二 小

先日異動してきたばかりの課長代理に作業廻しをさせるのはムリがある。

◎ ゆうメイトさんの発言

賃金について、現在の賃金では生活が苦しい。今回約六万円の賞与をいただいたが、トヨタは非常勤でも十七万から八〇万もらっているそうで

す。一ヶ月程度分の賞与は当然だと思う。非常勤のさらなる加入には、さらなる労働条件の改善が必要。

△三 特

深夜勤について健康問題が深刻だ。

△一 輸

JPSについて、二輸送でLL2次区分を行う話があるが業研などが行われていない。説明もないのか。

△一 普

JPSについて組合として役員も入

り込んで(担当になるなど参加する)取り組むべきだ。現状だと問題の本質が見えない。

△一 普

① 4-8の十二勤は受入の作業を行っていて一番きついのが、手当が一番低い同じ労働時間で差が出るのはおかしい。

② 冊子小包について、冊子処理に追われて厚物の結束に影響が出ている。支部で検討委員会を作るなど具体的に対処を

③ 年末の問題について、早急に対応して頂きたい。

△一 特

① 深夜勤について、病気による回数制限などの問題は上部機関に強く求めて欲しい。

② 相次ぐ施策により業務量の増加や要員減により安定した業務運行が確保出来ていない。事業政策委員会

検討された中身の結果は？

③ ゆうメイト評価について、項目などが変更されるそうですが電話対応など従事していないのに項目にあるのはおかしい。窓口での交渉経過を④ ゆうメイトの雇用について、民間運送業界のほうが時給が高い上に採用までの期間が短い。採用方法や条件などの見直しが必要。

△二 普

① 深夜勤連続勤務の手当について、支給要件などの見直し出来ないか。
② チルドについて、常温の中で処理をする羽目になっている

△一 輸

① 深夜勤について、支部として上部機関に強く求めているのは理解しているが、分会を交えた取り組みを強化すべき。
② 年末について、小包の募集時給が他に比べて高いので、他が集まらないのでは。

△窓 □

何年経っても要員見直しがされない健康上の理由で超勤が制限されている職員でも超勤をやらざるを得ない状況だ。要員増が出来ないのであれば、他の課と統合出来ないものか。

△一 小

JPSについて、職場に合ったモノで考えて欲しい。

△一 小

① ターゲット一〇を掲げているが現状でも要員が足りないのに、シェア拡大がされたら結束で来るのか不安だ。

② 帳場の作業が立ち作業になったがムリが生じている。意味があるのか。

◎ ゆうメイトさんの発言

十時間の深夜勤務になったが、年休発給日数などに変更があるのか説明がされない。

△一 特

組合員に深夜勤アンケートを行い深夜勤の問題点を整理しました。組合員の生の声ですのでアンケートの活用を支部にお願いします。

△支部答弁△要約

○ ゆうメイトの労働条件について、勤務体系や働き方が、職員とは違う。ゆうメイトの皆さんが求める労働条件を我々がまず知ることが重要で、運動を発展させる必要がある。

評価項目の見直しが十月にされるが、全体的には交渉の前進だ。個々のおかしな項目は継続して交渉する。

○ 深夜勤について、上部機関や各分会と連携しねばり強く運動を継続させる。

○ JPSについて、個別対応となる。地本主催のJPS担当者会議も行われる。

○ 年末や要員関係の問題を含め大会要求に盛り込み求める。また、業対運動の強化も支部として行う。